

2012.09.14

F F A Cでは、すぐれた文化芸術を学校や地域へ提供（=宅配）することで、文化芸術の魅力や面白さ、楽しさを直に感じられるようなワークショップを毎年行っています。

9月14日には、「ネパール体験ワークショップ」を開催。ネパールで歌手として活躍中のスダリ・ミカさんとネパールの留学生2名で柏原小学校にお邪魔してきました！



小学校の前でパチリ

「ナマステ〜！」という担任の先生の挨拶で始まったワークショップ。子ども達はどんなことを体験できるのか、とても楽しみにしてくれていました！まず初めに、ネパール語の「これはなんですか？」にあたる「ヨ・ケ・ホ？」という言葉を知りました。（ヨ=これは、ケ=何、ホ=です の意味だそうです。）スダリさんが、跳び箱を指さして「ヨ・ケ・ホ？」と聞くと、子どもたちは「ヨ・跳び箱・ホ！」と元気に答えてくれました。

ネパール語を勉強した後は、スダリさんのネパールの歌を聴いたり、ネパールの国旗をみました。ネパールは、世界一高い山エベレストがある国なので、国旗も山の形をしているそうです！知りませんでした！そして、留学生による民族舞踊を披露してもらいました。



鈴がついたアクセサリーをつけているので、踊るたびに「シャンシャン」と鳴って面白いダンスでした。

その後、ネパールクイズや、担任の先生のサリー体験で盛り上がりました！「先生、きれいー！」と、子ども達も大喜び！



最後に、全員で「チュンギー」というネパールのゴムケリ遊びを体験し、ネパールで有名な「レッサンフィリリ」という歌を歌い、あっという間に90分のプログラムが終了してしまいました！



質問コーナーでは面白い質問がたくさん出ました。「ネパールのカレーはどのくらい辛いですか？」という質問に、「先日日本で『激辛カレー』を食べましたが、ネパールではあれは甘口ですね。」という答えが返ってきて、子ども達はとってもびっくりしていました!!

子ども達からは、「ネパールにいつか行ってみたい!」「もっとネパールのことを自分で調べてみます!」という感想があり、少しでもネパールに興味を持ってもらえてよかったです!



先生たちともパチリ！また来年も会えるといいですね！

開催日時 2012年9月14日

会場 柏原小学校